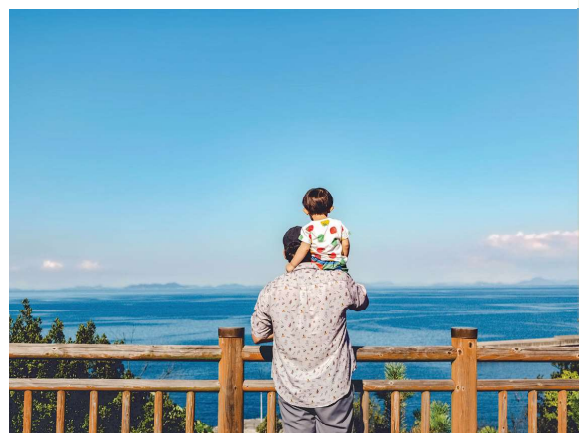




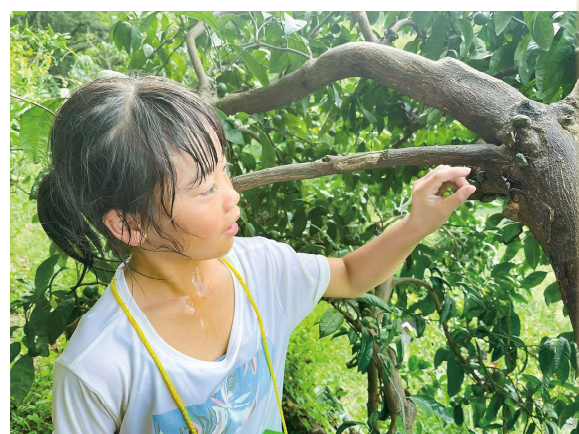
しまの旅賞

「私のふるさととあなたのふるさと」
カーン ひかり（東京都町田市）



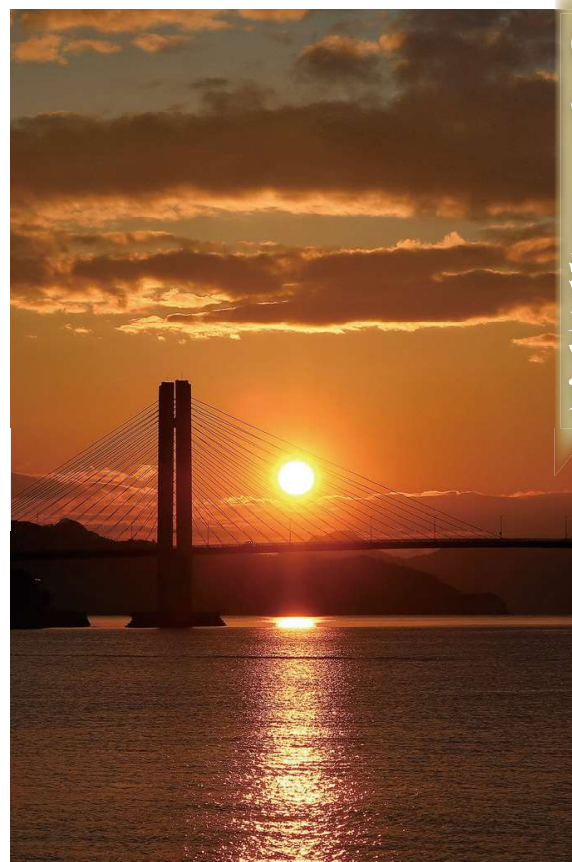
しまの暮らし賞

「泣き笑い?相撲」
松本 萌（兵庫県神戸市）



J A おちいまばり特別賞

「クワガタ」
藤澤 美紀（上島町）



ゆめしま海道賞

「夕暮れの生名橋」
村上 銀亮（愛媛県今治市）



ひめぎん特別賞

「初心者ばかりで頑張った奴」
國延 典子（上島町）



受賞作品発表

テーマ「しまの暮らし、しまの旅 つなぐゆめしま海道」

総評 審査委員長 竹林 清志

スマートフォンの普及により、コンテストの応募作品の約4割がスマホで撮影したものになってきました。レタッチや生成AIの進化により写真表現が様変わりし、撮影者の感覚も変わりつつあると感じます。ただやはり、作品

としての写真となるとプリントしたもので判断されます。スマホカメラとデジタルカメラの仕上りの差について、正しく理解できているのでしょうか。ディテールや色の表現などは明らかに違います。スマホでしか撮影したことのない人も増えているなか、作品としての写真をカメラで撮ってみるのもよいと思います。



最優秀賞

「鳥居の影」
吉川 航太（愛媛県西条市）



優良賞

「みんなで餅つき」
山上 翼（上島町）



優秀賞

「レモン摘み」
藤澤 美紀（上島町）